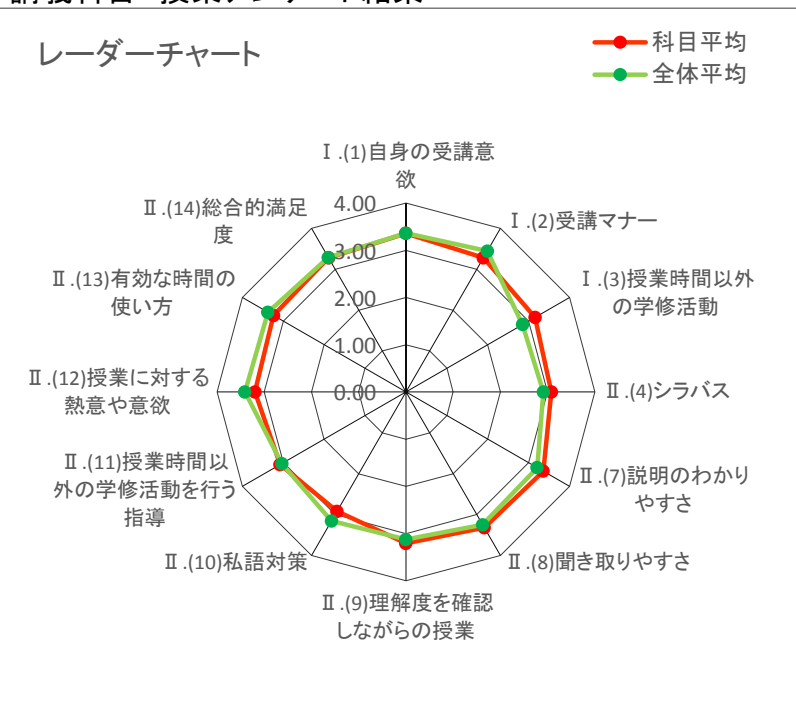
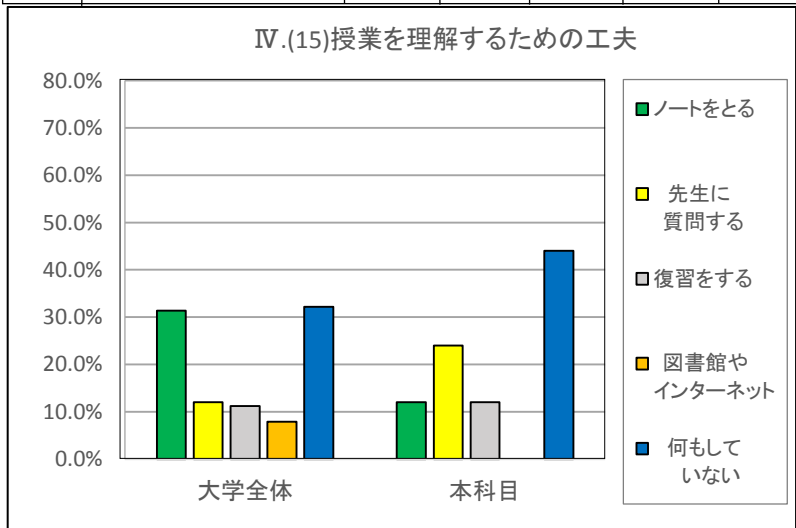


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	12.0%	24.0%	12.0%	0.0%	44.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	24103
科目名	発達心理学B(中等)
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.36	3.36
	I.(2)	3.28	3.45
	I.(3)	3.16	2.86
受講内容・方法	II.(4)	3.08	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.36	3.21
	II.(8)	3.32	3.25
	II.(9)	3.21	3.13
	II.(10)	2.92	3.16
	II.(11)	3.08	3.04
	II.(12)	3.20	3.41
	II.(13)	3.24	3.37
満足度	II.(14)	3.28	3.29

①授業計画の達成度について
 当初の講義計画は予定通り達成できたと思う。ただし、難易度の高さについては、全体平均3.00に対し、科目平均3.24とやや学生にとって難易度が高いと認知されていた。今後は、より復習や小テストを工夫して、難易度の高さを低減させるよう工夫したい。

②授業の進め方について
 講義の進め方自体は、聞き取りやすさ、理解度の確認、の学生評価で、全体平均を科目平均が上回っていた。学生からは、概ね満足できる講義進行であったと考えられる。ただし、私語対策は2.92と全体平均をやや下回っているため、今後の課題と考えられる。実習的な講義のため、メリハリを付けた講義の進行を行いたい。学生の46.3%が講義を理解するための工夫を行っていないことから、やや丁寧すぎる進行であったかもしれない。学生への課題を工夫することで、今後改善していきたい。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.27	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.18	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.28	3.29
III.(14)		

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 全体として、ほぼすべての項目で全体平均を科目平均が上回っていたが、総合的満足度は、0.01ポイント全体平均を下回っていた。今後は、学生の満足を高められるよう工夫を行いたい。特に注意すべき点は、講義に対する熱意が、全体平均より低かった点である。この点は個人的に遺憾である。学生の認知が熱意があるとなるような工夫をしていくべきであろう。